

霧降高原

「キスゲ平」通信

第一号発行にあたって

自然公園財団が日光市の指定管理者として、霧降高原キスゲ平園地の管理運営に携わり、3年目に入りました。この間、お客様に対してできる限り旬な開花情報等を提供するため、スタッフ一同、植物を中心とした自然情報の収集に努めてきました。その結果、改めて気づかされたのは、キスゲ平の植物の多様性です。

かつては牛馬の飼料を採取するために維持されてきた半自然草原が各地にありました。しかし今ではそのような需要もなくなつて、ほとんどが消滅してしまい、キスゲ平のような草原は大変希少価値がある自然環境と言えるでしょう。

ニッコウキスゲだけでなく、様々な花が咲くキスゲ平の素晴らしい自然を多くの方々に知っていただくため、この情報誌を発行することになりました。、自然情報やイベント情報を継続してお知らせしていきますので、奥日光とともに霧降高原にもぜひ足を延ばしていただくことを願っております。

日光駅から車で約20分の場所にあるキスゲ平園地は、赤薙山の中腹、標高1300〜1600mにかけて広がる高原です。以前はスキー場として利用しており、毎年秋に草刈りを行つて草原環境を維持してきました。スキー場としての営業が終わつた今でも、草刈りを継続しています。

このように人が手を加えることによつて維持されてきた草原は「半自然草原」と言われ、長期間続けることにより、たくさんの種類の植物が生える多様性に富んだ自然環境となつていきます。

キスゲ平の半自然草原

キスゲ平の草原とその周辺の低木林では、3月下旬のマンサクから始まり、4月〜6月にかけてはカタクリやツツジ類、7月〜8月には、リンドウやコバギボウシ、オヤマボクチなどと言つた、計百種類を超す花々が楽しめます。中でも、6月下旬〜7月上旬に咲くニッコウキスゲは一面黄色の絨毯となり、例年多くのハイカーで賑わいます。花の季節の後も11月中旬の紅葉まで自然の移ろいを楽しむことができます。

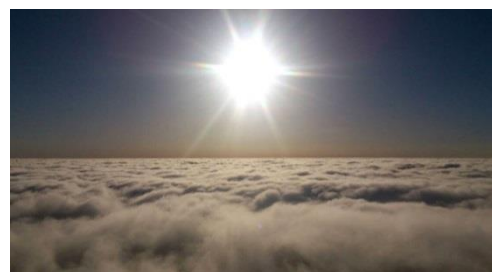
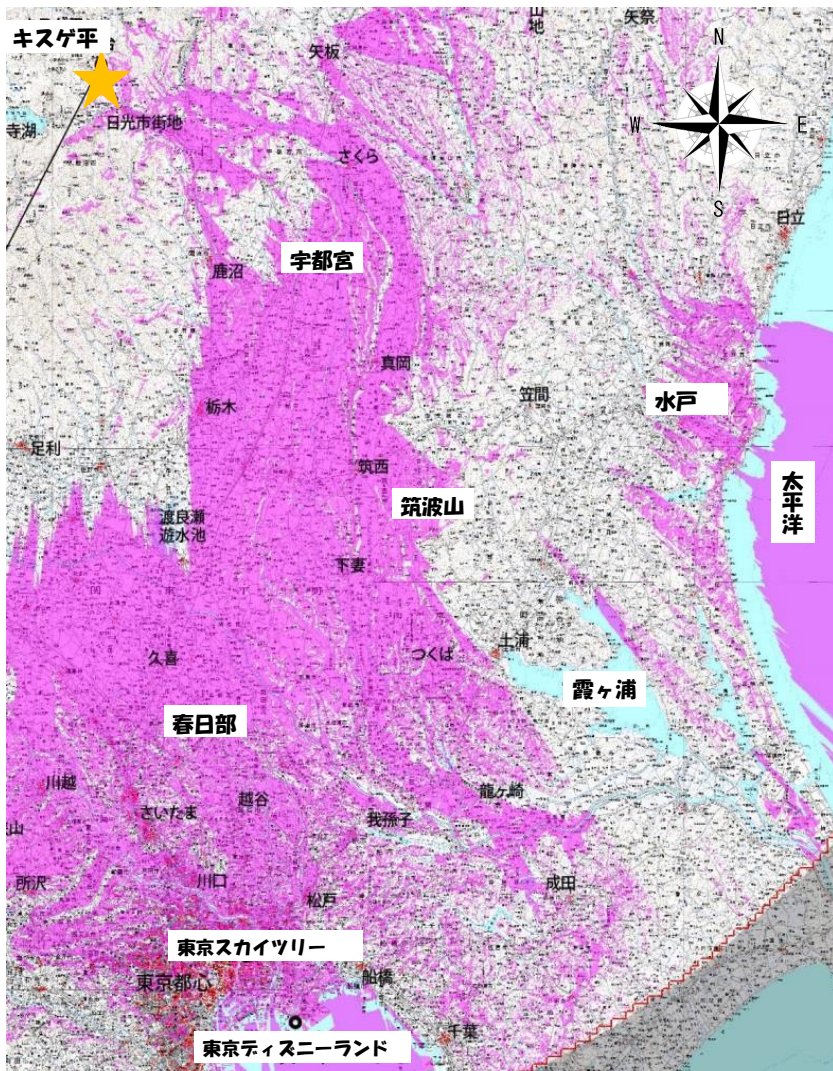
自然あふれるキスゲ平に一度遊びにいらしてみたいかがでしょうか？

キスゲ平の眺望

キスゲ平より東側は関東平野が広がっており、遮るものが少ないため、天気の良い日は太平洋や東京スカイツリー、富士山などが展望可能です。

左の図の色の濃い範囲が、園地内の頂上小丸山展望台から展望可能な範囲を示したものです。東京方面や鹿島灘方面の眺望が広がります。

さらにキスゲ平では、雲海を見ることができます。雲海から覗く山々はまさに、雲の海に浮かぶ島。下の写真のように、まるで飛行機から覗いているような眺めも、ここキスゲ平では時折見ることが出来ます。



自然情報

夏真っ盛りのキスゲ平、ニッコウキスゲはもう終わっています。キスゲだけのキスゲ平ではありません。

8月には、ホツツジ、エゾリンドウ、マルバダケブキ、シユロソウ、トンボソウ、アキノキリンソウ、ソバナ、ノハナシヨウブ、タムラソウ、タマガワホトトギス、ゴマナ、テンニンソウ、ツリガネニンジンなどが咲き、9月には、マツムシソウ、リンドウ、サラシナショウマ、ヤマユリ、ウメバチソウ、ヤマトリカブト、ハナイカリ、オヤマボクチなどが咲きます。

また、この季節には猛禽類のノスリがネズミを狙い、ホバリングや滑空する姿を見ることが出来ます。

9月の終わりにはヤマウルシなどの一部紅葉の早い植物たちが色づき始めます。この時期のキスゲ平ではカリヤスモドキというイネ科の植物が一面を埋め尽くし、黄金色に染め上げます。そんなカリヤスモドキの間から、リンドウやマツムシソウ、ススキなどといった、秋の風情ある植物たちが顔を出す中の散策は、一味違ったものを感じさせます。

イベント情報

小杉国夫さんと撮る

霧降高原 花の写真教室

8月1日(土)、29日(土)

プロのカメラマンの指導により楽しみながら撮影テクニクを学ぶ事ができます。講師は多数の著書でも知られる栃木県出身の小杉国夫さんです。写真教室の後は、小杉さんに自由に質問をしたり、参加者が撮影した写真を対象に小杉さんの指導を受ける時間も設けてあります。

この写真教室を通じて、春から秋にかけての霧降高原の魅力をご堪能ください。

【時間】 9:00~12:00

【定員】 10名

【参加費】 3,000円(お食事付)

【集合解散場所】 霧降高原レストハウス(日光駅から車で20分)

【持ち物】 カメラ・雨具・防寒具

行動食・常備薬

【受付】 前日までに電話で

霧降高原 花の観察会

8月3日(月)、24日(月)

9月14日(月)

キスゲ平に咲く様々な花をみんなで観察しよう！花の名前がわからなくても、スタッフがいるので大丈夫！専用チェックシートで簡単確認♪

チェックシートは持ち帰れます。

【時間】 10:00~11:00

【定員】 10名(先着)

【参加費】 無料

【集合解散場所】 霧降高原レストハウス(日光駅から車で20分)

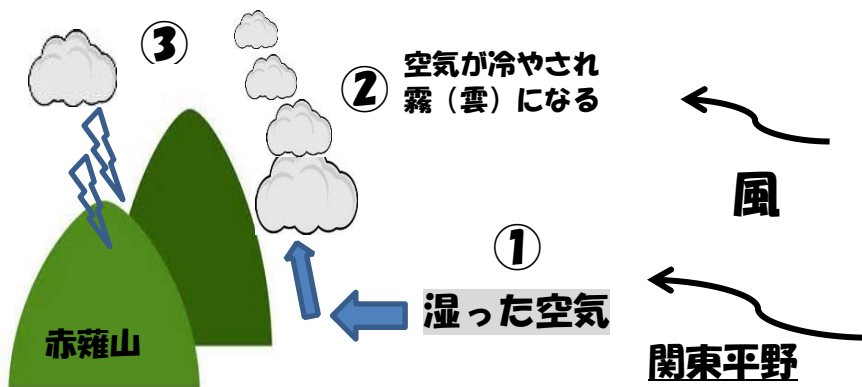
【持ち物】 特になしですが、標高が高いため防寒具があれば便利

【受付】 開始時刻10分前より、レストハウス1階カウンターにて

【その他】 雨天中止

霧降高原に霧が発生するメカニズム

ニッコウキスゲを見に来たらいつも霧の中だという印象がある方も多いのではないのでしょうか。ニッコウキスゲが咲く梅雨時は、東風が吹くことが多いです。では、なぜ東風が吹くとキスゲ平に霧が発生するのでしょうか？



- ① 湿った東風が関東平野を吹きわたってくる
- ② 風が赤菴山に当たって上昇、冷やされて霧(雲)になる
- ③ 上空に寒気がある場合には、雲は発達して雷雨になることがある

編集後記

ニッコウキスゲ以外のキスゲ平園地の魅力を中心に記事を作成しました。少しでも皆様に伝われば幸いです。

(八)

【発行】

霧降高原レストハウス

TEL 0288-53-5337

〒321-1421 日光市所野 1531

URL <http://www.kirifuri-kogen.jp/>

*指定管理者 一般財団法人 自然公園財団